ロープワーク

キャンプなどの野外体験だけではなく、日常生活にも重宝する基本的なロープワークを学ぶ。

活動のねらい

・日常生活や非常時に知っておくと便利な基本的なロープの結び方について学ぶ。
・ロープの使い方を知ることで、防災に対する興味・関心を高める。

活動可能人数	１００人	活動・季節条件	通年
所要時間	１～２時間	主な対象	小学３年生～
実施場所	どこでも可	グループの人数	偶数人数
活動形態	指導依頼活動（指導員の説明、指導が入る活動）		

活動内容

⑴ 用具の準備をする。
　１人につき、ロープ１本、カラビナ１個　　班でブルーシート１枚、太ロープ１本
⑵ 指導員の実演を見ながら説明を聞き、結び方を順に体験する。
⑶ ＜応用＞ブルーシートとロープで担架を作り救助者を運搬する。またはシェルターを作る。
⑷ 後片付けをする。

準備物

野外活動センターで貸し出しできるもの

ロープ（7mm×２m　100 本）　カラビナ（100 個）　11mm ロープ　ブルーシート　棒

利用者または団体で準備するもの

フェイスタオル　　軍手

指導上の留意点

・ロープでリングを作るので、ふざけて首に回したり遊んだりしないようにしてください。
・カラビナのゲートの開閉で指を挟まないように注意してください。
・無理に素手で引っ張り合わないでください。

備考

【結び方の例】
「片結び」　「エイトノット」　「もやい結び」　「クローブヒッチ」
「ダブルエイトノット」　「バタフライノット」
「本結び」　「ダブルフィッシャーマンズノット」